



# 魅力あるまちづくりの 「パートナーネットワーク講座」って？



群馬県 県土整備部 都市計画課 まちづくり推進係

この「おっ!! まっちい〜」でよく見るワード「パートナーネットワーク講座」について、今回はマーチィが分かりやすく説明します。

## 1. 「パートナーネットワーク講座」って、何？



Q. 「パートナーネットワーク講座」とは？

A. まちづくりに必要なワークショップの技術や知識を楽しみながら学ぶ講座だよ。ちなみにワークショップとは、様々な立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめあげていく場のことだよ。

Q. 目的って何？

A. 参加者の声をよく聞き、思いを形にすることができる「合意形成能力」と、まちづくりを成功に導く「企画力・マネジメント力」を兼ね備えた『コーディネート型のリーダーシップを持った人材』を育成することを目的としているんだよ。

Q. どんなことをするの？

A. “まち歩き”や“特定施設の利活用法の検討”などを通して「ワークショップの運営手法」、「地域資源活用法」、「まちづくり企画法」などを学習するんだよ。「入門編」「発展編」「応用編」の3段階で構成されているんだ。

Q. 誰が参加できるの？

A. これからまちづくりに参加してみたいと思っている人、住民の合意形成を図る必要のある市町村担当者など、まちづくりにやる気のある人なら誰でも受講できるんだ。

Q. どうやったら参加できるの？

A. 講座に参加するためには、県内市町村の都市計画担当部局に申し込んでもらうことが必要なんだ。

Q. 参加すると何かいいことあるの？

A. 2年間で3段階の課程全てを修了すれば、群馬県知事認定の「群馬県まちづくりファシリテーター」となれるんだ。

Q. 今までにどれくらいの人認定されているの？

A. 平成17年度から認定が始まり、これまでに129名の「群馬県まちづくりファシリテーター」が認定されたんだ。

Q. 認定された人は、どんな活動をしているの？

A. まちづくりのために開催されるワークショップでファシリテーターとして積極的に活躍しているんだ。また、市町村の職員の場合は、事業進捗には欠かせない住民の合意形成を図るためにも活用されているんだよ。

## 2. 「入門編」、「発展編」、「応用編」はどんなことしているの???



◆ 入門編（8月の平日2日間）：県庁で座学の講義と模擬ワークショップなどを通してワークショップの運営法を学ぼう。

1 日目				2 日目			
午前		午後		午前		午後	
講義	班分け	アイスブレイキング	WS①	WS②	発表	WS③	発表



班分けの様子



アイスブレイキングの様子  
参加者の緊張をときほぐす  
為に、自己表現と他己紹介  
をしました。

◆ 発展編（10月の金土）：“まち歩き”を通して、まちづくりに必要な地域資源を活かす目線を養うよ。

1 日目				2 日目			
午前		午後	夕方	午前		午後	
講義	班分け	まち歩き	意見交換会	WS①	発表	WS②	発表

◆ 応用編（11月の金土）：“まち歩き”を通して、地域活性化に向けての潜在的な問題点を拾い出した上で、地域に根ざした活用方策を検討するよ。そして、まちづくりに必要な企画力・マネジメント力を養うんだよ。

1 日目				2 日目			
午前		午後	夕方	午前		午後	
講座	班分け	まち歩き	意見交換会	WS①	発表	WS②	発表



まち歩き



WS



発表

